

# 平成13年度事後評価

・環境への負荷が少ない循環と共生を基調とする経済社会システムの実現	1	8．自然環境保全と自然とのふれあいの推進	21
1．地球規模の環境の保全	1	(1) 生物多様性の確保に係る施策の総合的推進	21
(1) 地球温暖化対策	1	(2) 自然環境の保全	22
(2) オゾン層保護対策	2	(3) 自然環境の再生	23
(3) 酸性雨対策	3	(4) 野生生物の保護管理	23
(4) 海洋環境の保全	3	(5) 動物の愛護及び管理	24
2 大気環境の保全	4	(6) 自然とのふれあいの推進	25
(1) 大気汚染対策	4	9．国際的取組に係る施策	26
(1-1) 固定発生源対策	4	(1) 地球環境保全に関する国際的な貢献と連携の確保	26
(1-2) 自動車排ガス対策	5	(2) 開発途上地域の環境の保全等に関する国際協力	27
(1-3) 基礎調査・監視測定体制の整備等	6	<b>各種施策を統合する基盤及び各主体の参加に係る施策</b>	29
(2) 大気生活環境対策	6	1．環境基本計画の効果的実施	29
3．水環境の保全	7	2．環境教育・環境学習の推進	29
(1) 流域の視点から見た水環境の保全	7	3．環境パートナーシップの形成	30
(2) 水利用の各段階における負荷の低減	8	4．環境と経済の統合に向けた取組	31
(3) 閉鎖性水域における水環境の保全	9	(1) 経済活動による環境配慮の徹底	31
(4) 水環境の監視等の体制の整備	10	(2) 環境保全型産業活動の促進	32
4．土壌環境の保全	10	(3) 環境事業団の効果的な運営	32
5．地盤環境の保全	11	5．環境アセスメント	33
6．廃棄物・リサイクル対策	12	(1) 環境影響評価制度の運営及び充実	33
(1) 循環型社会の形成の推進のための基本措置	12	(2) 戦略的環境アセスメントの推進	34
(2) 循環資源の適正な循環的な利用の推進	12	6．環境に配慮した地域づくりの支援	34
(3) 一般廃棄物対策(排出抑制、再生利用、適正処理等)	13	7．試験研究、監視・観測等の充実、適正な技術の振興等	35
(4) 産業廃棄物対策(排出抑制、再生利用、適正処理等)	14	8．環境情報の整備と提供	36
(5) 廃棄物の不法投棄の防止等	15	9．公害防止計画の推進	37
(6) 合併処理浄化槽の整備によるし尿等の適正な処理の推進	16	10．環境保健対策	37
7．化学物質対策	17	(1) 公害健康被害対策(補償・予防)	37
(1) 環境リスクの評価	17	(2) 水俣病対策	38
(2) 環境リスクの管理	18	(3) 環境保健に関する調査研究の推進	38
(3) リスクコミュニケーションの推進	19	11．環境政策の基盤整備	39
(4) 国際協調による取組の推進	20		